



安全マネジメント高度化のための新しい方法論の提案

昨今、様々な産業で安全マネジメントが実施されています。これら安全マネジメント方策の高度化に適用可能な方法論について、先駆的な研究者をお招きし、次の2つの要旨で講演を頂きます。

人と人間が役割を分担し、生産的行為を行うということが現代の産業では一般化しています。この人間-機械系

1. (Human Machine System) の安全マネジメントにおいて、「機能」という言葉がよく使われますが、この「機能」という概念は安全マネジメントに何故重要で、どのように活かすことが可能かについて、事例を以て分かりやすく解説頂きます。併せて、ヒューマンエラーの低減のためにもこの「機能」という概念が非常に重要、かつ有用であることを解説頂きます。

2. 失敗事例について、様々な産業で有効活用が期待されていますが、なかなか目につく成果が上がっていないのが現状です。そこで、本講演では、失敗事例集から計算機を使って、失敗に共通するある法則を発見させ、それを安全マネジメントに活かす方策を解説して頂きます。又、現在産業において、人間は機械としばしば衝突を起こし、災害に至ることは、昨今解決しなければならない問題となっています。そのような事例も交え、人間-機械系の安全マネジメントの最新的话题を提供して頂きます。

本公開セミナーは、文部科学省科学技術振興調整費による新興分野人材養成プログラム「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット」のワークショップIBの一環として、本学の学生を主たる対象としますが、社会的啓蒙を図るために広く門戸を開放します。ご関心のある皆様の積極的なご参加をお願いします。

主催： 横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター
「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット」実行委員会
(文部科学省科学技術振興調整費新興分野人材養成プログラム)

協賛： 社団法人 日本原子力学会(依頼検討中) 社団法人 日本原子力学会ヒューマンマシン部会
(依頼検討中) 社団法人 電気学会(依頼検討中) 特定非営利活動法人 ヒューマンインタ
フェース学会(依頼検討中) 特定非営利活動法人 シンビオ社会研究会(依頼検討中)
神奈川県産業技術総合研究所(依頼検討中) 社団法人 日本高圧力技術協会(依頼検討中)
特定非営利活動法人 安全工学会(同上) 財団法人 電力中央研究所(同上) 高圧ガス保安協会(同上)
横浜国立大学リフレッシュ教育コース(同上)
TOBAC(東京湾岸地域大学間コンソーシアムによる社会人キャリア・アップ運営協議会)(同上)

日時： 平成20年1月18日(金) 13:30~16:30

場所： 横浜国立大学 環境情報1号棟305室(人数により変更する場合があります)

定員： 80人 程度

参加費： 無料

講演予定 (1) 公開セミナー開催にあたっての挨拶(10分)

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター長 関根和喜

(2) 「機能」と安全マネジメント (110分)

岡山大学大学院 自然科学研究科 教授 五福明夫氏

(3) 失敗事例の高度情報処理による安全マネジメント

京都大学大学院 工学研究科 教授 榎木哲夫氏

申込方法： ①氏名、②所属、③連絡先住所、④電話番号、⑤Fax 番号、⑥E-mail を記載の上、下記にFAX または E-mail でお申し込み下さい。

*「公開セミナー第2回参加申込」と題記してお送り下さい。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター(担当: 月山、鈴木、小林)

FAX: 045-339-4294, E-mail: anshin@ynu.ac.jp

TEL: 045-339-3774, URL: <http://www.anshin.ynu.ac.jp/>

